

# 倉掛新聞

《発行所》 倉掛自治連合会  
井原市井原町倉掛三  
会 会 会  
井原市井原町倉掛三  
会 会 会  
《編集》 倉掛自治連合会  
倉掛自治連合会  
倉掛自治連合会  
倉掛自治連合会

# 自治会 12年度新体制へ

## 予算総会で各自治会長ら審議

自治会	戸数	自治会長
1 組	(11)	寺内知久子
2 組	(7)	大坪 正広
3 組	(10)	妹尾 純志
4 組	(5)	渡辺 研一
5-1組	(13)	柚木 岑之貴
5-2組	(12)	村上 正英
6 組	(12)	倉橋 英明
7 組	(11)	安宅 明晴
8 組	(21)	渡辺 和義
9 組	(9)	妹尾 磯吉
10 組	(7)	若林 義夫
11 組	(8)	橋本 始
12-1組	(9)	清水 勝己
12-2組	(13)	清水 勝彦
13-1組	(8)	山本 勝己
13-2組	(12)	倉橋 誠夫
13-3組	(17)	金光 澄治
14 組	(13)	仲井 博司
15-1組	(10)	田中 武敏
15-2組	(9)	江草 弘清
16 組	(16)	佐藤 清晃
17 組	(10)	吉川 晃
18-1組	(8)	浜田 貢
18-2組	(11)	藤井 貢
18-3組	(9)	野宮 貢

倉掛自治連合会の新役員



倉掛自治連合会  
会 長 中島 順三  
副 会 長 大坪 正広  
会 計 妹尾 一成  
総務広報部長 渡辺 研一

## 新自治連合会長に中島氏

今月より各組自治会長の顔ぶれが一新した。四月を年度替わりとした倉掛自治連合会も婦人会、少年団育成会同様役員変更を行い、新体制でスタートを切った。

三月十八日に開かれた倉掛自治会決算総会で、梶谷自治連合会長の後任に中島順三氏を決定、他の役員も今月八日の予算総会で承認された。任期は二年間。

また、一般自治会費均一化に伴う会費の最終調整を進めてきた連合会は具体的金額を提示、平成十二年度予算案と共に満場一致で承認された。



倉掛婦人会 役員に山岡由紀恵さんら

倉掛婦人会役員  
支 部 長 山岡由紀恵  
副支部長 関戸智津子  
文化教養部 関戸智津子  
生活福祉部 茂原 信江  
保健体育部 細羽 啓子  
会 計 倉橋 文江  
(写真左より)

敬老会や水道料金、国民年金、共同募金等への関わりを持つ倉掛婦人会の役員が、四月より代わった。

## 共同歩調大切に

梶谷氏から会長職を引き継いだ中島会長は「二十一世紀へ向けた地域づくりを視野に入れ、地道な活動を目指したい」と所信を表明した上で、

- (1)地域の老人福祉問題
- (2)生活環境問題

などについても、自治連合会組織がどう関与できるか検討する意向を示した。

## 「新時代の地域づくりを」 中島会長

梶谷「倉掛の独自性を打ち出すのは良い事です。また、井原公民館活動への関わりも大変重要です」  
Q 一般自治会費均一化について。梶谷「時代の流れですね。不公平感を拭える方法と理解しています」



Q 二年三カ月の会長職、大変苦労様でした。  
梶谷「積極的なご協力の下、三月末で引かれた田原耕太郎さん共々、一生懸命務めさせて頂きました」  
Q 近年、自治会活動も多岐に及んで

## 地域活動に喜び

Q & A  
倉掛自治連合会 梶谷昌弘 前会長

を拭える方法と理解しています」  
Q 倉掛地区で今一番の課題は？  
梶谷「地域の安全を守るには若い力が不可欠。消防団員確保のため、是非、皆様のご協力を賜りたい」  
Q 連合会や婦人会役員の若返りが進んでいますね。  
梶谷「ボランティア活動に年齢は関係ありません。それぞれの立場で無理なく関わって頂きたい」  
Q 倉掛新聞の発行も軌道に乗った様ですが？  
梶谷「新聞を通して地域のコミュニケーションを図って欲しい。その為には皆様のご理解が必要ですよ」  
Q 自治会活動について一言。  
梶谷「地域活動は自分も役立っているという喜びが大きい。これまでの皆様のご支援に感謝し、心より厚くお礼申し上げます」

支部長には八組の山岡由紀恵さんが就任、四人の副支部長と共に一年間任務に当たる。

山岡支部長ら五人の役員は「ご協力を願う各組長さんと歩調を合わせ、本部や他地区の方々との協力関係をしっかりと維持したい」と抱負を語っている。

## 資源ゴミに注意 分別方法変わる

四月より実施

四月から容器包装リサイクル法が実施されたのに伴い、ゴミ分別方法が井原市でも変わった。  
一般家庭におけるゴミ分別の種類は、大きく分ける

- と次の様になる。
- ① 缶・びん
  - ② ペットボトル
  - ③ プラスチック類の容器や包装
- 「燃やさないゴミ」  
「燃やすゴミ」

従来の分別に「資源ゴミ」が加わるため、収集日には注意を要する。若干の煩わしさはあるものの、ゴミ問題は避けて通れない最重要課題と認識し、住民の誠意ある対応が望まれる。  
井原市環境課では「広報紙などを参考にして頂いたり、井原放送のゴミに関する番組を活用してもらったりなど、より知識を高めて欲しい」とPRに努めている。

# 一年間の思い出

## 倉掛少年団 & 育成会

平成十一年度倉掛少年団活動の多彩な行事の中から、楽しかった思い出などを語ってもらった。



### キャンプの出し物 今から楽しみ

私が一番楽しかったのはキャンプです。

汽車に乗ったり、ミステリーハウスに行ったこと。そして、みんなで囲んだキャンプファイヤー、班の出し物が心に残っています。今年の出し物は何にしようか今から楽しみです。  
(団員 浜田亜伊子)

### 良い経験でした

一年間、倉掛少年団育成会長をして大変良い経験になったと思います。少年団活動を通して各方面の人達や、育成会の皆さんとの交流が出来た事を感

ばくはキャンプが大好きで、いつも楽しみにしていました。

今年は、御調グリーンランドに行く聞いてとても楽しかったです。ぼくは団長なので、グリーンランドに着くと、みんなの前で入所式のあいさつをした。ドキドキしたけど、ましがえずに言えて良かった。キャンプと言えば、キャンプファイヤーなので、夜になるのが待ち遠しかったです。みんなと順番にゲームをして楽しかった。宝さがしが一番盛り上がり、思



## キャンプ

倉掛少年団 前年度団長 河田 達也

い出に残った。夜、テントの中で、みんなと話すのも楽しかった。毎年、いつも夜おそくまで話した。あまり寝る時間がないくらい、いつまでも話した。不思議にねむくなかった。二日目も、みんなとアスレチックや川遊びをしてずっと遊んだ。今年少年団最後のキャンプなのでさびしい気がしたが、いい思い出ができたと思う。帰ったら背中にあせもが出ていてびっくりした。

### 夜更けまで話しに夢中...



育成会のみなさん、一年間ありがとうございました。キャンプなどとても楽しく活動できました。みんなと仲よく活動できてよかったです。

### 育成会の皆さん ありがとうございます

(育成会 細羽正敏)

地区の皆様には、少年団の運営についてご協力頂き有り難うございました。こ

### 平成12年度倉掛少年団

年	氏名	保護者	年	氏名	保護者
6	井上	正樹	6	安宅	明
6	片岡	信二	6	佐藤	逸
6	松井	崇大	6	佐田	隆
6	山岡	能光	6	田中	弘
5	佐野	野宮	6	谷	津
4	野宮	拓平	6	西山	好
4	野宮	佳佳	6	原	子
4	浜田	貴憲	6	平井	也
4	浜井	伸千	6	山岡	敏
4	平松	千	6	渡辺	幸
4			6	川上	信
4			4	倉橋	弘
4			4	佐藤	治
4			4	森	孝
4			4	安田	成

  

団長	副団長	副団長	副団長
山岡 貴之	松井 正樹	井上 信二	佐田 隆
片岡 能光	佐野 野宮	野宮 拓平	野宮 佳佳
浜田 貴憲	浜井 伸千	平松 千	

  

会長	副会長	副会長	副会長
津好 弘治	西山 中	田中 谷	
片岡 能光	佐藤 隆	細羽 正敏	
典子 榮子	憲司 正		

### 行事予定

- 4/15 田 防犯パトロール
- 4/16 井原公民館春季球技大会
- 4/16 倉夏ゴルフ同好会コンペ
- 4/29 井原市スポーツフェスティバル
- 5/13 田 資源の日・古紙収集  
午前7時30分～9時
- 5/13 田 倉掛地内事業所自治会費集金  
※5～8月頃まで逐次
- 5/14 第5部消防団試運転日
- 5/14 倉掛少年団・土手公園清掃
- 5/20 田 防犯パトロール
- 5/21～28 倉掛地区全域溝上げ
- 6/4 田 土のう回収(自治連合会)  
午前8時30分～  
※ 消火器薬液入替え
- 6/11 倉掛少年団廃品回収 8:30～
- 6/17 田 防犯パトロール
- 6/25 少年団学区球技大会
- 7/20 困 ラジオ体操(8/6まで)
- 7/22～23 倉掛少年団キャンプ  
(広島県立ふれあいの森)

## 郷社まつり



### 4月4日に多くの人出

桜の開花を告げるように4月4日、郷社まつりが執り行われ、終日多くの参加者で賑わった。夕刻、倉掛少年団(山岡貴之団長32名)と同育成会(西山津好会長25名)は、今年も総出で境内の清掃作業を行った。

## 倉掛ほっと情報

8日の予算総会で連合会は各自治会長に対し、「一般自治会費集金の際、住まいと事業所が同じ地区内の方の事業所会費を合算集金して頂きたい」と協力を求めた。新たな自治会費の仕組みにより、一般会費と事業所会費の双方へ該当するのは約50軒。連合会役員は「2年間検討した方式を採用させて頂きました。是非共ご理解を賜りたい」と述べている。

今回の予算総会に出席した倉掛地区民生児童委員の川相肇さんと森梅子さんが、「地区の独居老人は現在約30人。中には介護が必要な方もおられる」と倉掛の現状を説明。各組に福祉推進委員を置くなど、今後の体制づくりを明らかにした上で、自治会組織へ支援を要請した。介護保険制度がスタートした今、行政と住民が一体化した福祉活動も大きな動きを見せ始めている。

